

「認定心理士」  
「認定心理士（心理調査）」  
手引きと対応科目表

2018年度入学者用

2021.03.25版

甲南大学文学部人間科学科

**【更新履歴】**

2019.01.16	初版発行
2020.04.01	日本心理学会のカリキュラム認定の結果を受けて更新（科目表の内容に変更はありません）
2021.03.25	日本心理学会のカリキュラム認定の結果を受けて更新（科目表の内容に変更はありません）

## I. 認定心理士および認定心理士（心理調査）とは？

- ・ 認定心理士は、大学で心理学に関する標準的な基礎知識と基礎技術を修得していることを認定する資格です。たとえば「心理学」という名称が使われていない学部学科を卒業した場合でも、心理学に関する標準的な単位を修得していることが証明できます。
- ・ 認定心理士（心理調査）は、認定心理士の中でも、心理調査に関連する専門科目を履修したことを認定する資格です。
- ・ 認定心理士および認定心理士（心理調査）は、心理学の専門職につながるものではなく、国家資格である「公認心理師」とは別の資格です。「公認心理師」の資格を取得するために、認定心理士あるいは認定心理士（心理調査）の資格は必要ありません。

## II. 申請方法は？

- ・ 原則は、卒業後に個人で申請します。
- ・ 必要単位が揃った状態で、卒業見込証明書が発行されれば、在学中に「仮認定」を受けた上で、卒業後に資格を取得することができます。
- ・ 必要書類及びかかる費用の情報は日本心理学会のウェブページを参照してください。  
<https://psych.or.jp/qualification/procedure/>

## III. 認定単位数を満たすには？

### 【認定心理士】

- ・ 認定心理士の資格取得のためには、「1. 認定心理士資格申請科目」について、所定の単位数（認定単位数）を修得している必要があります。認定の対象となる科目には、基礎科目（a, b, c領域）、選択科目（d, e, f, g, h領域）、その他の科目（i領域）の3つのグループがあります。
- ・ 認定単位数を満たすには、基礎科目から12単位以上（a領域4単位以上、b, c領域8単位以上、かつ最低4単位分はc領域の単位）、選択科目から16単位以上（5領域のうち、3領域以上で各4単位以上）修得する必要があります。
- ・ 残り8単位はどのグループからでも修得できますが、全体で36単位以上の認定単位数を修得していなければなりません。
- ・ さらに、下記の条件を満たすことが必要です。
  - a領域の科目：全体の科目で、心理学の基礎分野を満たすこと（知覚・認知・学習・記憶・言語・思考・人格・動機づけ・感情・発達・社会・行動など）
  - c領域の科目：実験的方法で知覚や認知・社会など基本的な内容の課題を4つ以上含む計6課題以上。各課題について、目的・方法・結果・考察を含むレポートを作成していること

## 【認定心理士（心理調査）】

- ・ 認定心理士（心理調査）の取得のためには、a領域の科目とc領域の科目の条件を満たした上で「1. 認定心理士資格申請科目」の所定の認定単位数を修得し、認定心理士資格の条件を満たします。それに追加して、「2. 心理調査関連科目」の修得が必要となります。（認定心理士資格申請科目との重複は認められています。）
- ・ 「自ら計画し、データ収集を行い、問題・方法・結果・考察を含む卒業研究」の執筆と、それとは別にもう1つ、「自ら計画し、データ収集を行い、問題・方法・結果・考察を含むレポート」の執筆が必要です。

### 基本主題・副次主題とは？

日本心理学会では、資格取得に必要な単位の認定基準を以下のように定めています。

- ・ 基本主題：各領域で認定心理士に求められている最も重要な必修的知識または技術の科目。修得単位数（大学で修得した単位数）がそのまま認定単位数となります。
- ・ 副次主題：当該領域の基本主題としては認められないが、若干条件を緩くしてこの領域に含めることができる科目。修得単位数の半分以上が認定単位数となります。

## IV. 甲南大学における対応科目表

- ・ 次ページからの対応科目表には、文学部人間科学科の専門教育科目・基礎共通科目・教職に関する専門教育科目・公認心理師に関わる科目のみを掲載しています。なお、科目の認定の最終判定は、日本心理学会が行います。
- ・ 「1. 認定心理士資格申請科目」のうち、複数の領域にまたがる科目は、いずれかひとつの領域の科目として申請できます。（例：「教育心理」は、「d領域：知覚心理学・学習心理学」「f領域：教育心理学・発達心理学」のいずれかひとつの領域の科目として申請に使うことができます。）
- ・ 「1. 認定心理士資格申請科目」と「2. 心理調査関係科目」は、同じ科目を取得しても、両方の単位として認定されます。（例：「心理学統計法」は、「b領域：心理学研究方法（1. 認定心理士資格申請科目）」と「2.統計：心理学統計（2. 心理調査関係科目）」の両方に2単位ずつ認定されます。）
- ・ 日本心理学会の判定により、対応科目表を変更する場合がありますので、最新の対応科目表は甲南大学文学部人間科学科ウェブページでご確認ください。資格そのものに関する最新情報は、日本心理学会のウェブページをご確認ください。

# 1. 認定心理士資格申請科目【2018年度入学者用】

		領域	授業科目	科目区分	認定単位数	注意点
基礎科目	12単位以上	a領域 心理学概論	心理学概論	A	基本主題 (2単位)	いずれか1つを 必ず履修すること
			心理学	B	基本主題 (2単位)	
			こころの科学	A	副次主題 (1単位)	
			臨床心理学概論	A	副次主題 (1単位)	
			心理学史Ⅰ	A	副次主題 (1単位)	
			心理学史Ⅱ	A	副次主題 (1単位)	
		b領域 心理学 研究法	心理学研究法	A	基本主題 (2単位)	必ず履修すること
			心理学統計法	A	基本主題 (2単位)	
			心理検査法	A	基本主題 (2単位)	
			心理的アセスメント	A	基本主題 (2単位)	
			心理学実験実習	A	基本主題 (2単位)	
c領域 心理学実験	心理学実験	D	基本主題 (2単位)			
	心理尺度構成法実習	A	基本主題 (2単位)			
選択科目	16単位以上	d領域 知覚心理学 学習心理学	学習・言語心理学	A	基本主題 (2単位)	
			知覚・認知心理学	A	基本主題 (2単位)	
			感情・人格心理学	B	基本主題 (2単位)	
			認知科学	B	基本主題 (2単位)	
			教育心理	C	基本主題 (2単位)	
		e領域 生理心理学 比較心理学	神経・生理心理学	A	基本主題 (2単位)	
			発達心理学	A	基本主題 (2単位)	
		f領域 教育心理学 発達心理学	教育・学校心理学	A	基本主題 (2単位)	
			発達臨床心理学	A	基本主題 (2単位)	
			教育心理	C	基本主題 (2単位)	
			教育相談	C	基本主題 (2単位)	
			トラウマ学	A	基本主題 (2単位)	
			芸術療法	A	基本主題 (2単位)	
		g領域 臨床心理学 人格心理学	防災心理学	A	基本主題 (2単位)	
			心理療法	A	基本主題 (2単位)	
			力動的心理学	A	基本主題 (2単位)	
			心理検査法	A	基本主題 (2単位)	
			心理的アセスメント	A	基本主題 (2単位)	
			臨床心理学概論	A	基本主題 (2単位)	
			健康・医療心理学	A	基本主題 (2単位)	
			心理地域援助	A	基本主題 (4単位)	
			感情・人格心理学	B	基本主題 (2単位)	
			心の健康科学	B	基本主題 (2単位)	
			障害者・障害児心理学	D	基本主題 (2単位)	
			心理学的支援法	D	基本主題 (2単位)	
			福祉心理学	D	基本主題 (2単位)	
			司法・犯罪心理学	E	基本主題 (2単位)	
			教育相談	C	基本主題 (2単位)	
			精神疾患とその治療	A	副次主題 (1単位)	
		h領域 社会心理学 産業心理学	社会心理学	A	基本主題 (2単位)	
			社会意識論 (社会心理学的内容のものに限る)	A	基本主題 (2単位)	
			社会・集団・家族心理学	A	基本主題 (2単位)	
			産業・組織心理学	D	基本主題 (2単位)	
その他の科目	i領域 卒業研究	卒業研究 (心理領域の内容)	A	基本主題 (4単位)	8単位中4単位分 認定される	
合計36単位以上						

科目区分：A. 人間科学科専門教育科目， B. 基礎共通科目， C. 教職に関する専門教育科目  
D. 公認心理師に関する資格科目， E. 法学部専門教育科目

## 2. 心理調査関係科目【2018年度入学者用】

		領域	授業科目	科目区分	認定単位数	注意点	
心理調査関係科目	10単位以上	1.概論 心理調査概論 心理調査法	2単位以上 心理学研究法	A	基本主題（2単位）		
		2.統計 心理学統計	2単位以上 心理学統計法	A	基本主題（2単位）		
		3.実践 発展／展開 研究（実習）	6単位以上	卒業研究 （心理領域の内容で，調査・実験・観察・面接・尺度構成・検査などの方法を用いて，自ら計画し，データ収集と解釈を行ったものに限る）	A	基本主題（4単位）	8単位中4単位分認定される
				演習Ⅰ or 演習Ⅱ or 演習Ⅲ （卒業研究とは別に，心理領域の内容で，調査・実験・観察・面接・尺度構成・検査などの方法を用いて，自ら計画し，データ収集と解釈を行い，報告書の作成が必要）	A	基本主題（2単位）	

科目区分：A. 人間科学科専門教育科目